



北見商工会議所青年部会長

西村 清一



早いもので平成十七年度も八月を向かえ、年度スタートから五ヶ月が経とうとしております。今年度が、小生の任期最終年度の一年であります。就任当初描いたそれぞれの委員会への「おもい」が、残り約八ヶ月の中で最終章まで辿り着くことを期待しているところでもございます。大変勝手な「おもい」と我が儘な「方針」を立てさせていただき、各委員会には大変なご苦労をお掛けしている事かと思えます。

さて、「第五十二回きたみほんちまつり」の協賛事業として、昨年引き続き「ビア&カフェほんち村」を開催するに当たり、多くの会員に多大な負担をお掛けし、大変申し訳なく思う一方大盛況に終了できた事は、皆さんのご協力の賜物と心から感謝申し上げます。昨年の実績を参考にしながら予算を立て、企画を練り、僅かでも

をプロジェクト会議で何度となく協議して参りました。そんな中、青年部単体の事業ではなく財政・宣伝部会の事業と捉え部会内で協力の要請をかけ、多くの他団体の協力も得ながら進めることができた事は、また新たな展開に繋がるのではないかと考えております。

一回目、二回目を通し、この「ほんち村」開催に関するコアな部分はしっかりと出来上がったようにも思えます。この事が、来年度以降どの様に変貌していくのか楽しみな所でもあります。新しい物を創り上げていく事の難しさを改めて実感し、昨年第一回目として企画運営をされた事がどんなに大変であったかを知らされた今回の「ほんち村」でもありました。

しかし、大変さの恩恵として、このイベントが、間違いなく「ほんちまつり」を盛り上げ、宣伝効果を発揮し、資金造成に役立っている事は紛れもない事実であるということです。その事が、苦労をしながら頑張った全スタッフの何よりも救いであり、当初の目的を達成する事が出来たという感慨ではないかと思っております。

いづれにしましても、十一日間という大変長い開催期間中、時には仕事を犠牲に、家庭を犠牲に、プライベートな時間を犠牲にしながらご協力いただきました全会員に重々感謝を申し上げます。ありがとうございました。そしてまた、残り八ヶ月間、今迄以上にYEG活動にご協力を賜ります事を心からお願ひ申し上げます。



第25回 愛知全国大会

商工会議所青年部全国大会

第二十五回商工会議所青年部全国大会が七月八日愛知県豊田市で開催され、我々北見YEGメンバー六名が参加してまいりました。世界のトヨタの本拠地として栄え近年周辺市町村と合併し三十万人を数える大都市として発展してきたようです。七月八日は到着時間の関係で大懇親会からの参加となり会場内には全国各地より五千名のYEGメンバーが豊田スタジアムに集結し会場は活気で漲っております。会場内の食品ブースでは名古屋の名物がずらりと並び訪れた参加者の食を満足させて、ステージ上での挨拶の後、郷土芸能の太鼓が披露。今年実施されるブロック大会のPRも行われました。イベントの終盤で次回全国大会が大分県で開催される事が発表されました。翌日は愛知博覧会長久手会場内にて行われましたが中部地方を襲った大雨の影響で雨をしのぐ事に精一杯でした。会場内青年部ブース十分に見てまわる事が出来なかったのが大変残念であります。そんな大雨の中でも会場内は大いに賑わい各企業のパビリオンには、のきなみ2時間以上の入場待ちをする行列があちこちで見られる状況でしていなか者の私には到底理解し得ない様子でございます。 (各国で出展されているブースは比較的待ち時間が少なく入りやすいです)

二泊三日という短い時間でしたがそこそこ名物もいただき(手羽先はしばらくいりません)梅雨の大雨にも遭遇し、色々と収穫のあった楽しい三日間でした。皆様方も来年の自分には是非参加されてみてはいかがでしょうか？

総務・広報・会員拡大委員会
副委員長 随行 一臣



近隣商工会議所 青年部交流会

本年度も近隣商工会議所青年部との親睦交流を目的に開催しております交流会が六月五日、網走商工会議所青年部主催で開催されました。今回の交流会では青年部会員は基より家族で参加出来る内容になっており、北見YEGからは富樫副会長と娘さん、稲村委員長、斉藤浩之会員、岸本りさ会員と息子さん、私も娘二人を連れ、総勢九名で参加しました。

「今年の交流会はまずクサイ飯を喰ってから」がサブテーマのようで博物館網走監獄集合となっており、各近隣YEGと主管の網走YEGの家族を含めると約五十名参加しスタートしました。監獄見学は何度か聞いた説明なのですが、改めて聞くともた感慨深く感じました。そして、目玉でもあるクサイ飯体験ではテレビ局の取材が行われ、富樫副会長、稲村委員長と私が取材され後日放送されること、楽しみにしていたのですが私だけか

北見YEGマージャンサークル

マージャン大会

平成十七年五月二十八日午後六時より、北見YEGマージャンサークルのマージャン大会が開催され、十二名の参加で和気あいあいとゲームを楽しむことができました。結果は一位千葉さん+4200点、二位岸本さん+35400点三位富樫さん+25300点四位安田さん+18200点、五位稲村さん+14000点とみなさんとても強かったです。ちなみに私紺野は-66100点のダンツ最下位で半ベそをかきながら帰宅いたしました。思い出せば最後のハンチャン富樫さんがとても強かった記憶があります。こうし

ット残念！やはりあの二名のキャラクターには勝てない事を実感した次第であります。その後場所は網走観光ホテルに移り懇親会となりました。いろいろ催し物の企画があり楽しいひとときを過ごし午後二時過ぎくらいに閉会となり帰路につきました。また、懇親会の中で今回の近隣商工会議所青年部交流会が最後の開催になるかもしれない旨のお話があり、交流会の在り方や目的を検討しなければならない時期にきていることが感じられました。

近隣商工会議所青年部交流会事務局長
平井 良紀



て諸先輩達の洗礼をうけ結果はともあれ楽しい時間を過ごせる事ができ参加して本当によかったな一と思っております。また次回このような機会がありましたら参加したいと思っています。

コミュニケーション推進委員会
紺野賢太郎



新入会員紹介



阪田 裕樹

このたび二月より入会された阪田裕樹（さかたひろき）君をご紹介します。

阪田君は昭和五十五年五月二日生まれの二十五歳（若い!!）総務広報会員拡大委員会に所属しています。昨年、周囲の大勢の方々の祝福をうけ結婚し、家族構成は奥様と五ヶ月の男の子の三人暮らしです（まだまだ新婚です）。入会のきっかけは金田委員長の熱心で親切な勧誘だったそうです。また、阪田さんのお父さんも北見商工会議所青年部の設立当時のメンバーで、活発な活動をされたお父さんの姿を間近で見ていたので、それも入会のきっかけとなったそうです。

お仕事は本町で阪田労務管理事務所にお勤めで、ご両親と一緒に社会保険労務保険の事務全般に取り組んでおり、最近では社会保険の負担増に苦慮するお客様の相談が増えているそうです。将来の夢である社会保険労務士の資格取得を目指し勉強中の毎日ですが、休日には大好きな魚釣りでリフレッシュ、これからはアキアジ釣りのシーズンが始まるので、いまから楽しみにしているとのことでした。

取材 川原田 宏幸



斎藤 浩之

斎藤浩之の会員は、北見市生まれの二十七才。

会社は昨年十月工業団地に新築移転した金属加工のことなら何でも引き受けますのキャッチフレーズでお馴染みの銜平間機械工業所の四代目です。札幌の同業他社で六年間修行をし、昨年会社の移転と共に北見に戻ってきました。スポーツは何でも得意ですが、特に学生時代から始めたサーフィンを好きで札幌時代は波を求めて苫小牧から広尾方面まで出かけていたそうです。北見に帰ってきてからは一度もサーフィンができず、とつても波が恋しいとの事でした。北見に帰ってきて先ず街の活気の無さに驚かれたようで、そんな時青年部に勧誘され北見が元気を取り戻すことに少しでも役に立てればと入会を決意したとの事です。まだまだ、解らないことばかりですが、先輩の皆様の素晴らしいところを学ばせて頂いて、一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願ひしますと抱負を述べて頂きました。

取材 佐渡 英一



片桐 和宏

三月入会の片桐和宏君をご紹介します。

北見で「東急さん」と言えば、ズバリ、きたみ東急百貨店（残念ながら東急インでも東急観光でもないのだそうだ）。その「東急さん」に勤めて二十二年のバリバリの百貨店人が片桐君です。入社して営業企画部に十年、店舗営業部に十年（インテリア五年、紳士服五年）、現在はお客様外商部の統括マネージャーとして活躍中です。

ご家族は職場で射止めた千明（ちあき）夫人と長女の明日香ちゃん（高二）、長男の慎之介くん（中三）、それとペット？の和宏君（四十四歳）とは本人談。仕事柄なかなか家族と時間が合わず、家族サービスもなかなかできないのが悩みとの事。それと受験生の慎之介くんが野球ばかりに夢中で困ってます、と言いながらも唯一の趣味が息子（慎之介くん）の野球の試合を見る事なんです。と嬉しそうに話す片桐君です。色々な方との交流を深めたいと北見YEGに入会した片桐君ですが、現在は地方のお得意様を廻り、商品提案やご要望を伺う仕事が忙しく会社に戻るのも不規則な時間のため、なかなかYEG活動の時間が作れず申し訳ないです、と最後にボツリと語ってくれました。でもこれからはほんのちよっとだけ無理して、少しの時間で良いからYEGでも商品提案や要望を伺う時間

を作ってみようよ。

お互いに、がんばりましょー！

取材 三上 秀範



佐竹 信泰

三月に入会しました佐竹信泰君をご紹介します。

佐竹君は、山下町のムーサビル2Fにて、スナック プレジャーを経営しております。生年月日は、S四十六年三月十七日の独身です。（あれ、子供いなかったっけ？）趣味は、多趣味でフライフィッシング、スノーボード、テニス、スポーツ観戦、映画、ドラマ、バラエティ鑑賞だそうです。

入会の抱負としては、人生のスキルアップ、YEGを通していろんな人に出会い、自分の知らない事をたくさん学びたいとの事です。

それではお店のPRをしていただきますよう。いつもかわいい（ホントカワイイ）スタッフが笑顔でお客様をお迎えいたします。PM八時〜AM一時まで営業致しております。尚AM一時以降はBARとして営業しております。定休日は日曜日のみ祝日は営業しております。私がおじやました限りでは、アルバイトの女の子が多く素人ばかりで、アルバイトの女の子が多く素人ばかりで、かわいい子がたくさん居りました、是非寄ってみてあげてください。

取材 名倉 省吾



松田 浩典

三月に入会しました松田浩典君を紹介し
ます。

生年月日は昭和五十六年一月六日生まれ
の二十四歳。同じく三月に入会した阪田君
と同級生ということで、YEG卒業まで二
十六年間の在籍になるようです。(カンパ
シー…………。)

仕事は松田工業という会社で、おもに屋
根の板金、防水工事をやっています。ヤマ
ダ電機の新築店舗の工事の下請けで、道内
はもとより、道外へも長期出張している
ということ、ほとんど北見に居ることが少
ないそうです。

現在、独身でご両親と一緒に住んでいる
そうです、お嫁さん募集中です。趣味はドラ
イブだそうです。

YEGに入会して、まだなかなか出席す
ることができないのですが、いろんな人と
知り合いになりたいと抱負

を語っていただきましたので、
見かけたときは気軽に
に声をかけていた
だければと思います。

取材

金田 泰治



広井 幸治

三月に入会しました広井幸治君をご紹介
します。

広井君は、山下町ムーサビルのとなりエ
ターナルアイランドパレスビル2Fで、ワ
インBAR カープエバンスを経営されて
おります。生年月日はS三十三年六月十五
日生まれの独身です。趣味は音楽鑑賞で、
ジャンルはオールマイティーに何でも聞く
そうです、お店でもお客様の要望があり、
そのジャンルのCDがあればかけてくれる
そうです。

入会の抱負は、北見の異業種の人たちと
の交流、北見の活性化に役立ちたいと考
え、たからと、言っております。

お店のPRは、北見で唯一の、ワインB
ARシャトーワインはもちろん、各国のワ
イン約百二十種類がそろっています。ワイ
ンに合うチーズ料理からパスタまでフード
メニューも豊富だそうです。二人掛け、四
掛けのテーブル席がいくつもありカップル
団体様はテーブルで、お一人の場合は、カ
ウンターもあります。予算に応じて広井さ
んがワインを選んでくれます。グラスワイ
ンでもOKですよ、すごく素敵なセンスあ
ふれる店内です。是非気楽に寄ってみては
いかがでしょうか。

取材 名倉 省吾



佐藤 健二

三月入会の佐藤健二さんをご紹介をさせ
ていただきます。

佐藤さんは昭和三十九年五月十五日生ま
れでO型の四十一歳です。家族構成は奥様
と子供二人・犬(コーギー)二匹です。趣
味はオートバイと古い車で、バイクは「エ
イ・デイヴィソン」、車はなんと「ダットサン
フ エアレディー SR311 (昭和四十二年
式)」を現在所有しています。車の保管場
所は教えていただけませんでした。北見
さんですので、声を掛けてみてはいかがで
しょうか？

入会のきっかけは稲村委員長からのご紹
介で、抱負は皆さんとの交流を広めて行き
たいとのこと。

佐藤さんのお仕事は筒ライフ・アトで
代表取締役をされており、住宅・店舗等の給
排水・都市ガス設備設計施工を行っていま
す。「人と地球に優しい暖房システムを」
を心掛け、今流行の「CO₂削減」でも知られ
ている通りCO₂の削減を目指した「チーム・
マイナス六%」に加入しています。地中か
らの熱をもらって暖房にかえるシステムを
行っており、佐藤さんの事務所の暖房もシ
ステムを採用し灯油は使わないものだそう
で、省エネ対策にとっても力を注いでいまし
た。会員の皆様も遊び・仕事・省エネに一

生懸命な佐藤さんを一度訪ねてみては……

取材 大宮 剛



村川 証

三月入会の村川証君をご紹介します。

村川君は、山下町ムーサビル1Fでスナ
ック、アーバンガールを経営されておしま
す。生年月日は、S五十二年三月十三日
です。家族構成は、奥さんと長女の三人家族
です。趣味は、サッカー大好き人間で今も
社会人リーグ一部で活躍しております。入
会の抱負は、わからない事はかりですが、
一つ一つ先輩達に教えて頂き、組織の一員
として歯車になれるよう努力したい。との
事でした。

お店のPRは、在籍六名の若くてかわい
い女の子たちがゼブラ柄にレイアウトされ
た店内で、明るく楽しいお酒お提供いたし
ます。との事でした。北見のスポーツBAR
にワールドカップの時などは早がわりす
るようです。AM二時から主に週末、B
ARあかし、に変わるようです。(朝七時
位まで営業している時もあります、同業の
私としてはアリエネエー)ととってもタフ
な村川君です。是非一度、深夜の村川ワ
ールドにお越しください。

取材 名倉 省吾



河合 昭徳

四月入会の河合昭徳君をご紹介します。

河合君は、ネットトヨタ北見株式会社代表取締役社長でございます。生年月日はS三十八年五月十七日の四十二歳で家族構成は奥様と子供二人の四大家族たそです。趣味はゴルフ、バスケットボールとこれが無ければ俺の人生ではないと言うカラオケ大、大、大好き人間です。(かなり上手ですよ)

入会の抱負は、時間に余裕が無くスケジュールに振り回され、なかなか出席できていませんが、皆さんよろしくお願い致します。との事でした。

会社のPRとしては、提案型で人間力により営業活動をやっております。来店型のお得なバック商品や四十五分車検等、お客様のニーズに合わせた商品を多数用意しておりますので是非ご利用ください。と、PRをいただきました。



世界のトヨタの車に乗りたいたうメンバーが居りましたら是非、河合さんに相談してみませんか。計算、間違えてくれるかもしれませぬよ。

取材 名倉 省吾



青山 央和

青山央和会員は家電修理、販売を行っている(有)青山商事の取締役専務です。でんきの修理屋さんと言う広告チラシで有名な会社です。販売・修理・調整・廃棄まで家電製品の一生をサポートしています。その他レストア商品の販売、石油ストーブの分解掃除、洗濯機の洗浄など家電のことなら何でも引き受けますとの事です。

昭和五十二年生まれの二十八歳。ご家族は奥様、二男一女の五大家族です。最近購入した赤のJeepが大変お気に入りです。休みの日にはオフロード走行を満喫しているとのこと、また、学生時代からベースをよく愛し、今でも会社の二階で仲間と一緒に楽しんでるそうです。得意なスポーツは水泳で、日本赤十字認定のライフセーバの資格保持者です。海水浴と一緒にいったら安心かも。

今まで青年部のよな組織活動の経験はなく、まだ不安の方が大きいですが、経験豊富な皆様からいろんな事を学びたいと抱負を語ってくれました。

取材 佐渡 英一



斉藤 公利

四月に入会しました斉藤公利君をご紹介します。

生年月日は昭和三十三年九月十八日生まれの四十七歳。

もともと、四条西二丁目の豊栄堂ビルで「豊栄堂」という和菓子店を経営していましたが、同店を閉め、ビル管理業に専念してました。今年の四月にレストラン「CafeRestaurant Yutaka」をオープンさせたところ、お店を任そうとしていた責任者との間でトラブルが発生。現在、労働争議に巻き込まれレストランも開店できず、大変な状態にあるようです。今回、レストランの中を拝見してきましたが、三階まであるこつたつくりですばらしいお店です。そんなわけでだれかレストランをやってくれる人がいたら相談に乗るとい話です。興味のあるメンバーがいましたら斉藤さんまでご連絡ください。ちなみに写真は、レストランの外からの写真です。

取材 金田 泰治



荒井 聡

このたび入会された荒井聡君をご紹介します。

お勤め先はJALトラベル北見支店で昨年に札幌支店より赴任されたばかりです。

札幌では主にカウンター勤務をされていましたがこちらにいられて外勤担当になったようです。またプライベートの方では今年の三月にご結婚されたばかりでまだあつのカップル(いいまわしが古いかな)でうらやましい限りです。

趣味は野球。見るのもするのも好きなように朝野球もやっているスポーツ青年であり、札幌におられた時には仕事後に札幌ドームで野球の観戦もよくされていたようです。

今後の抱負として「地域に少しでも貢献できるように頑張りたい」と若いながらもしっかりとした好青年といった印象でありました。同じ商売仲間としてお手柔らかにお願いしたいところであります。

取材 随行 一臣





田中 亨

四月に入会されました田中 亨さんをご紹介させていただきます。

お勤め先は(有)相内青果で、農産物の委託生産及び販売と、農業資材の販売を主にやっているとの事です。

入会のきっかけはMT委員会の松井委員長に紹介され、異業種の方々と交流出来る良い機会と思い入会を決意されたようです。

ご家族は奥様と二男一女、九歳のマルチーズ一匹の五人家族との事で、趣味は釣りとキャンプとの事ですが、なかなか行く機会が無く、年に数回行けば良いそうです、釣りが趣味の会員も多いと思いますのでお誘いしてみたいかがでしょうか。

最後に今後の抱負をお聞きした所、今まで地域経済を知る機会が少なかったため、YEGを通じより多くの事を学び自分自身の糧になればと思っています。入会したばかりで微力では有るけれども地域の経済とYEGの発展に貢献したいとの事です。

取材 菅原 智淳



釜澤 達也

四月入会の釜澤達也君をご紹介します。

釜澤君は(有)左官 釜澤組で取締役工事部長として活躍されています。生年月日はS三十八年五月二十八日の四十二歳です。家族構成は、奥様勝江さんと長男の拓也君小五年と長女春菜ちゃん小四年の四人家族だそうです。趣味は、車いじりとおっしゃっております。改造するのがお好きなようです。入会の抱負は北見市内の数多くの企業の方々と顔見知りとなり、情報交換ができればとおもいます。また自分にとってのスキルアップの場としたいと考えます。とおっしゃっていました。

会社のPRとしては、昔ながらの左官の技術を多くの人に知って頂きたい。との事でした。(ウーン職人)今はニュービジネス構想推進特別委員会に配属となっております。色々な事を勉強している釜澤君ですので今後のYEGでのご活躍を期待しております。

取材 名倉 省吾



高田 有義

①事業内容

各種自動車車体製作、架装、修理、板金塗装を中心に鉄、ステンレス、アルミ製品の加工、溶接などをオホーツク圏全域に事業展開居ています。

②家族構成

妻、娘二人の三人家族です。

③趣味

バイクで年二回の一泊でのツーリング楽しみにしていたのですが、今では子供が小さい為、昨年春に車検を取ってからまだ一度も乗っていません。

④入会の抱負

これから様々な人達出会う機会があると思いますが、いろいろなアドバイスや情報交換などの話をしていただき、日々勉強の精神で頑張りたいと思います。

取材 井上 宏樹



中野 修

①事業内容 各種建設機械の修理、溶接、バケット製作及び修理 建設金物製造及

び取付け ステンレス加工一式 損害保険代理店、生命保険の募集に関する業務
②家族構成 家族は妻と五年生の息子、一年生の娘、五歳の息子の大家族です。
③趣味 夏はアウトドア、冬はスノーボード。

④入会の抱負

緑翔工業の井上君に声をかけていただき、入会させていただくこととなりました。

右も左も解りませんが、メンバーの皆様のお力をお借りしながら頑張りたいたいと思います。

今後ともよろしく願いたします。

取材 井上 宏樹



阿部 和博

①事業内容

繊維製品、宝石、毛皮製品卸、損害保険の募集業務です。

②家族構成

家族は妻と子供が二人(もうすぐ四歳の娘と、〇歳の息子です)二世帯なので私の父母を入れれば八人家族です。

③趣味

趣味はオートバイでのツーリング、昨年からは始めたクレー射撃で夏しかできないことばかりです。しかし夏場はこのほか忙しくて、両方ともなかなか行けない状態です。

④入会の抱負 まだ何も解らない事ばかりですが、メンバーの皆様の教えを頂きながら少しずつ会の力となって頑張っていきたいと思っておりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

取材 井上 宏樹



遊佐 昌明

①事業内容

自動車ガラス、カーフィルム、飛石修理水あか取り、ガラスキズ取りなど行っております。

②家族構成

家族は妻と小学3年生の娘です。

③趣味

趣味はスポーツ。朝野球、PTA野球、ソフトボールやっています。体が動くまでやりたいと思います。

④入会の抱負

井上さんに声をかけられて入会させていただく事にしました。地元で商売をさせていたで以上、何か自分に出来ることはないかと思いい入会いたしました。なにぶん、1人でやっているのです、ご迷惑をかけると思いますが、今後ともよろしくお願いたします。

取材 井上 宏樹



今野賢太郎

この度、五月に入会された今野賢太郎君を御紹介致します。

今野君は、昭和五十五年六月九日生まれの二十五歳で、御両親と兄弟は下に二人二十三歳と二十歳の弟さんがおられます。

入会のきっかけは、仕事の関係で栗山さんに誘われて入られた様です。勤務先は、印刷会社のサンケイプリント社にお勤めで日々営業マンとして、外廻りをされているそうです。名刺パンフレット等の、印刷物の獲得が主な業務で、二年目のフレッシュ営業マンとして期待の星と言えるでしょう。趣味はスキーとドライブ、ピリヤード、マージャン等で、さすが若者と言える趣味をお持ちのようです。先日開催された青年部のマージャン大会では大きく負けてしまいましたが、まだ始めたばかりとのこと、これから強くなる可能性も秘めていると言えるでしょう。またお酒も飲みますが酔うと寝てしまうので、あまり飲ませないで下さいと話していました。

取材 亀井 寿



板谷 公明

この度、六月に入会された板谷公明君の御紹介を致します。

板谷君は昭和三十六年十二月十五日生まれの四十三歳。居酒屋学板の店主として、毎日美味しい料理を皆様に提供しています。現在は奥様と二人のお嬢さんに囲まれて生活されています。過去十年間には、スカイビルの六Fで、パールークを経営していた実績の持ち主です。趣味はキャンプと料理で、キャンプは家族で出掛ける事が多い様です。現在のお店である『学板』は十五年九月にオープンし二年目ですが、固定客も増え、少し光が見え始めたとの事ですが、開店当初は、前職のスナックと現在の居酒屋との職種ギャップに苦しんだと話していました。しかし、今回のぼんち村でも焼き鳥を焼く姿も前向きで、さすがと感心させられる部分が多く見られました。お店は毎日夕方五時から〇時までで、定休日は第一、第二、第三の日曜日です。

今後は青年部の中で上の方と若い方のパイ役として、活動して行きたいとの意欲もあり期待の出来る存在であると言えるでしょう。青年部の皆さん、是非一度お店に行ってお下下さい！必ず美味しい料理が出る事、まちがいない!!

取材 亀井 寿



岡花 浩和

このたび六月より入会された岡花浩和（おかはなひろかず）君をご紹介します。岡花君は昭和五十三年三月十三日生まれで現在二十七歳です。家族構成は奥様、六歳の男の子、三歳の女の子の四人で三輪町にお住まいです。

入会のきっかけは仕事上で親交のあった松井委員長の強い薦めで、現在はマネージメントトレーニング推進委員会で活動されています。仕事は北四条西五丁目の岡花椅子製作所にお勤めで、主に椅子の張り替えや日除け、テントの制作、カーインテリア、床コート施工など、最近では住宅リフォームの注文が増えていそうです。今の仕事に就いて今年で六年目になりますが大変忙しい毎日で、お父さんと一緒に現場に出たり、夜の帰りが遅いことが多く、家族サーブスや趣味のバスケットボールに時間を費やすことができないことが悩みだそうです。

商工会議所青年部に入会したので多くの方と交流を図りたいというやる気満々の岡花君、仕事にYEGに頑張ってください!!

取材 川原田宏幸

例会報告

四月例会

ニュービジネス構想 推進特別委員会



本例会は、ざつくばらんな雰囲気・形式で、北見YEGが携わることのできる

ニュービジネスを語り合い・求め合うことを目的とした例会でした。より多くの皆様からご意見を頂くために、十八時から開会時間までのフリータイムを設け、さらに十九時から二十一時までの延長例会とさせていただきます。

例会では「屋台村」「夜景の見える飲食店」「ポータルサイト」「その他」にテーマを絞り、酒を酌み交わしながら、メンバーに数度の選択、語り合いをしていただきました。

結果的に、3種の業態を支持する人数に大小はあったものの、各業態からの発表について誰をも納得させる説明・決意が表明され、当委員会としては思いのほか収穫のあった例会となりました。

やはり「居酒屋の青春」って最高ですね！

副委員長 五十嵐 龍

五月例会

マネージメントトレー ニング推進委員会

今年度第一回目の担当例会は事前アンケートを行いその結果に基づき企画させていただきました。内容的には最も関心の高かった経理関係に焦点をあてた講演会を行いました。経理といっても様々な項目があり会員の方々の中にもかなりの温度差があると考え、今回は基礎にあたる簿記会計の勉強会を北見情報ビジネス専門学校を北見情報ビジネス専門学校の平野校長を講師に迎え実施いたしました。まったく知識の無い人でも解りやすい内容ではなかったかと思えます。延長例会の予定でしたが、講師の方の配慮もあり時間内で終わることができました。また、後日数名の会員の方が北見情報ビジネス専門学校へ受講の申し込みをなされたようです。

次回の例会に向けはずみが付いたような気が致します。次回の例会はもう少し踏み込んだ内容にて企画を立てたいとおもいますので多数の出席を期待しております。

マネージメントトレーニング推進委員会
委員長 松井 順仁



六月例会

コミュニケーション 推進委員会

「あの感動をもう一度」と掲げたテーマに反り、雪合戦を屋内体育館にて競技する事となり新入会員の私にとっては何れも決まり当日を迎えた訳ですが、いやはやさすがに皆さん手馴れた作業・進行等々、新入会員の私にとっては驚きでしたが各委員会の人達と知り合えるきっかけにもなり非常に楽しませてもらいました。

参加者全員が汗を流し競技を楽しんでくれて非常に良い例会になりました。また、競技を終えた後のなおらいも更に盛り上がり優勝チームと最下位チームの表彰、新入会員の挨拶等々行われ、コスプレ・罰ゲームと中々普段では見られない容姿を見ることが出来笑わせて頂きました。

私を含めた新入会員にとっては非常に楽しく諸先輩方に和む事が出来、非常に楽しい時間を与えて頂き、今後とも北見YEGを盛り上げるべく仕事共々精進して行きたいと思っておりますので皆さん宜しくお願い致します。

優勝 マネージメントトレーニン
グ推進委員会
最下位 総務・広報・会員拡大委員会



コミュニケーション推進委員会
佐藤 健二

七月例会

プロジェクトリーダー 平井良紀

「今年の夏は早く始まる！いざ！」開店ぼんち村」炭を熾せ！麵を上げろ！氷を絶やすな！のテーマのもと、七月例会を開催致しました。昨年開催したぼんちまつり協賛事業「ビア&カフェぼんち村」が今年も継続して行うことがぼんちまつり実行委員会の財政宣伝部会にて決議された昨年の経緯もあり我々青年部が中心的な役割を担うことになり、本年度はぼんち村開催期間中を例会として開催させていただきました。昨年のぼんち村は十七日間というロングランな事業を無事成功裡に終えることができ、心地よい達成感と更なる絆を深めました。今年も昨年以上のものを求めようとプロジェクトチームで準備を進めていくなか、開催期間は昨年より短い七月七日〜十七日までの十一日間としましたが、会場の規模や装飾はよりビアガーデンらしく演出しようと力を入れました。青年部のメンバーにはサブテーマに表したように食材コーナーの焼き鳥やうどん、そば、かき氷、フランクなど担当していただき、期間中多くのメンバーに参加頂きました。皆様もご存じの通り、今回のぼんち村は想定していた以上に多くの来場者がみえられ、目標としていた売上も遥かに超える大成功裡に終えることができました。

青年部メンバーの熱い汗の賜だと痛感しております。昨

年にもまた、暑い夏がくるのを青年部メンバー一同が楽しみにしていることは「まちがいない！」

編集後記

TRY八月号の発行に際し、皆さんご多忙の中、原稿及び取材にご協力頂き大変有難うございました。

又、平井ぼんち村プロジェクトチームリーダーにおかれましては大変、お疲れの所ご無理を言ひまして申し訳ございませんでした。(決していじめではありません。)とりあえずお祭り(ぼんち村)終わりましたね、皆さん大変、大変、お疲れ様でした良い結果が出たようなので来年の夕べのゲストはもっとピツクな方を期待しております。

総務・広報・会員拡大委員会
夕べの日に焼き鳥を焼き続けた
男達の一人、名倉省吾

次号 第15号は平成十七年十一月中旬発行です。

TRYに載せて欲しい記事をお持ちの方は、お気軽に総務広報委員会まで、お知らせください。